



5月4日の「みどりの日」に合わせ

## 古着の買取回収と再利用による3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動 — 集計結果のご報告 —

CO2削減量 47,761 t、杉 3,411,481 本分の年間吸収量に相当

株式会社ドンドンアップ

古着店「ドンドンダウン オン ウェンズデイ（以下、ドンドンダウン）」を運営する株式会社ドンドンアップ（本社：岩手県盛岡市、代表：岡本昭史）は、来る5月4日「みどりの日」を前に、環境省が公開している「3R行動見える化ツール」を用いて、昨年度中の環境負荷削減効果を調査・算出いたしました。

ドンドンダウンでは、お客様から持ち込まれた衣類や服飾雑貨を状態やデザインなどにかかわらず全品買い取りし、店頭で販売しているほか、店頭に出さない衣類や売れ残った衣類は一切廃棄せず海外に輸出してリユース、リサイクルしています。

このように当社の店舗では事業を通じて3R活動（リデュース＝発生抑制、リユース＝再使用、リサイクル＝再生利用＝再資源化）を実践しています。

環境省の「3R行動見える化ツール」は、環境負荷削減効果を算出するためのツールです。古着の回収・リユースの場合には、その実施量を入力することで、①天然資源〔プラスチック類（原油換算）、綿、毛類〕削減量、②最終処分（焼却後の廃棄物等）削減量、③二酸化炭素削減量が自動計算されます。

2013年4月から2014年3月までの1年間、全国のドンドンダウン64店舗で重量査定によって買い取った衣類・服飾雑貨の総重量は5,966,109.82kg（5,966t）でした。これに1点毎査定のブランド品の概算重量245,743kg（246t）と、倉庫においてメーカーから引き取った概算重量132,543kg（133t）を加えた総重量は6,344,396kg（6,344t）でした。

この数字を「3R行動見える化ツール」に入力した結果は以下の通りです。

天然資源削減量	プラスチック類（原油換算）	2,080,962 L	2,080 kL
	綿・麻	2,931,111 kg	2,931 t
	羊毛	1,129,302 kg	1,129 t
最終処分削減量		200,483 kg	200 t
二酸化炭素削減量		47,760,739 kg-CO2	47,761 t-CO2

※ 以下は二酸化炭素削減量の計算

<b>【未回収・破棄の場合】</b>	
トラック運搬	103,096 t-CO2
タンカー輸送	602,380 t-CO2
PETの焼却	5,230 t-CO2
綿糸の製造	10,669 t-CO2
羊毛紡績糸製造	11,214 t-CO2
ポリエステル燃糸製造	20,647 t-CO2
<b>【回収・リユースの場合】</b>	
トラック運搬	103,096 t-CO2
タンカー輸送	602,380 t-CO2
<b>【差引合計＝CO2削減量】</b>	<b>47,761 t-CO2</b>

天然資源のプラスチック類は原油換算で2,080kL、綿・麻は2,931t、羊毛は1,129tの削減効果がありました。最終処分の削減量は200tでした。二酸化炭素の削減量は47,761t-CO2で、これは杉3,411,481本の年間吸収量、7,348世帯分の年間消費量に相当します。

<参考資料> ドンドンダウンの特徴

## ■ドンな服でもドンドン買取 ー買取率 100%ー

ドンドンダウンでは、お客様から持ち込まれた衣類を全て断り無しで買い取っています。特に人気のある衣類は 500 円/kg (毎週月・木曜日は 1.5 倍の 750 円/kg で買い取る特別日)、一般の衣類は 50 円/kg、店頭に出る予定がなく海外に輸出する衣類は 10 円/kg と重さによる量り買いとなっています。(一部のブランドアイテムについては 1 点毎の査定となっています)

古着店に限らずほとんどのリサイクルショップでは、売れそうにないものは買い取りを断るのが普通です。けれど、買い取ってもらうことを期待して来店したお客様にしてみれば、買い取りを断られた商品を持って帰るのは面倒ですし、嫌な気分にもなります。そのためお客様は予め自ら仕分けなければなりません。それも面倒で諦めてしまいます。多くの方はそうした経験があり、億劫になってタンスの肥やしのままになったり、廃棄してしまったりしているようです。当店では全品買い取りですから、そのような不快な思いや面倒な思いをさせず、結果、多くのお客様が気軽に古着を持ち込んでできます。

## ■店舗で販売できない状態の商品を海外輸出

買い取った古着のうち店舗で販売できない状態の商品や売れ残った商品は、廃棄することなく、一旦、国内の倉庫に集め、マレーシアの提携業者に輸出しています。そしてその提携業者は、商品を仕分けて、さらに東南アジアやアフリカなど 20 カ国以上に輸出しています。

日本の古着は、着古した欧米品などよりも高品質でデザイン性も高いため、現地ではとても人気があります。また、損傷が激しいものでも「ウエス」や「反毛材」として再利用される為、廃棄するものはほぼありません。

ただ当社では、圧縮梱包や輸送で費用がかかるため、まだまだビジネスとして大きな収益を上げるには至っていません。それでも、廃棄処分代がかからず、ゴミ問題など環境負荷の低減につながると考え、社会貢献の意識で実施しています。この事業を店頭やチラシ、ホームページなどで一般に知らせ、古着リユースが環境や人の役に立つものだという共感の醸成に努めています。これによって当社の買い取り量を増やすことにもなります。

## ■会社概要

---

商号： 株式会社ドンドンアップ  
創業： 1991 年 7 月  
設立： 1997 年 8 月  
代表者： 代表取締役 岡本昭史  
所在地： 〒020-0024 岩手県盛岡市菜園 1-3-6 2F TEL:019-621-8250 FAX:019-621-8230  
資本金： 49,942 万円(2013 年 3 月現在)  
従業員数： 209 名(2013 年 3 月現在)  
店舗展開： 1 都 1 府 22 県に 64 店舗 (直営 13 店舗/FC51 店舗) (2014 年 4 月時点)  
会社 URL： <http://dondonup.jp>

---

この件に関するお問い合わせ先

株式会社ドンドンアップ 東京支社 広報  
〒107-0061 東京都港区北青山 2-7-26 フジビル 28 2F  
TEL : 03-6864-4847 FAX : 03-6856-4180  
菊地岳彦 Mobile: 090-5413-2856 Email: kikuchi.takehiko@dondonup.jp  
工藤知世 Mobile: 090-7935-8684 Email: kudou.tomoyo@dondonup.jp